

含有量ぐっと減る

水 有機水銀で毛髪調査

水俣市 衛生課は 県衛生研 究所に依 頼して一 般市民の 毛髪に含 まれた有 機水銀の 量を調査 していた が、この ほど報告 書が届き 三十五、 六年ごろ に比べる と含有量

はぐっと少なくなっていることが わかった。

対象者は市内でもっとも水俣病 が発生している茂道、月浦、湯 堂、出月、松戸の各地区の患者で ない一般人九十三人。毛髪に含ま れた水俣病の原因といわれる有機 水銀の量を調査の結果、三十五、 六年ごろ六十六PPMの検出がみ られた人は三十三PPMに、四十 PPMが二十一・八PPM、二十 三・八PPMが三・六PPMとな り、全般的に二分の一から三分 の一に減っていることがわかつ た。

この調査はいつも続行される

が、水俣病に対する危険度はぐっと 少なくなったとみられる。